

編・織物メーカー、糸加工メーカー、繊維試験場用  
画期的“超小型・全自動マルチタレント染色加工機”

## 「染料役者」

の開発と販売について

小松精練(株)は連結子会社である、染色機械メーカー(株)小野森鉄工所(資本金:2億9千万円、売上高:17億円、住所:能美郡辰町上清水、社長小野森守・会長中山賢一)と共同で、編・織物メーカー、糸加工メーカー用に化合織をはじめ天然繊維や再生繊維の編物・織物に対応出来る、業界初の画期的な超小型全自動・多機能保有の染色加工機を開発・製造し「染料役者(せんりょうやくしゃ)」のネーミングで、7月1日より販売を開始いたします。

(株)小野森鉄工所は小松精練の一連の染色加工機械を製造、及び独自機械装置の開発により小松精練の新素材開発・製造に貢献している有力グループ企業の一つであります。

この度共同開発した「染料役者」は、両社の過去に培った機械及び染色技術を集積した超小型、全自動染色加工機であり、当社主導のマーケティング活動を展開していきます。

低迷しているファッション関係の消費市場でも、製造小売業(SPA)という、商品企画から販売までのリスクを持つ業態の飛躍は目覚ましいものがある。この成長の条件は、消費者の暮らしの視点に立って開発した商品をいかにタイムリーに供給するかということに尽きており、織・編物メーカーや染色加工メーカーなど、産地にはこれらのニーズへのより機敏な対応が求められています。

「染料役者」はこうした市場のニーズを捉えて開発した超小型の染色加工機で、糸加工及び織・編物メーカーの試験染、及び新製品・素材の最終完成商品の価値や、品質の確認が可能であり、製品化のスピード・アップ、商品開発のコスト低減や短納期化に対応できるものです。また、小松精練はユーザーの要請に応じて加工処方に関する加工技術のノウハウ、染料、薬品のアドバイスも提供していく方針です。

尚、モデル機はユーザーによる操作・試用及び製品試作用に、小松精練・工場エントランスホールに設置、ユーザーの相談にも対応します。

### 1. 「染料役者」の特長

- ①編・織物メーカー、糸加工メーカー専用のニーズに応じて開発したものであり、ポリエステルをはじめあらゆる編物、織物に対応、精練・減量・染色の3工程における、新製品・素材の開発から、試験染めによる生機欠点チェックの用途等に使用できる。
- ②標準型のサイズは高さ150cm、幅100cm、奥行き100cmの超小型であり、運転はタッチパネル方式の全自動運転のため床の汚れ等はなく、設置場所が限定されない。
- ③タッチパネルのプログラムナンバーを押せば全部自動運転の簡単な操作で目的の製品が仕上がる。
  - ・精練・減量・染色工程は自動でプログラミング(オプション仕様で減量加工にも対応)
  - ・染料・薬品はセットするだけで自動的に注入される
  - ・染色加工の処方はあらかじめパターンに入力
- ④尚、「染料役者」には3件の特許を出願中であります。

### 2. 「染料役者」の生産能力

月産20台



### 3. 「染料役者」の販売計画

#### ■販売開始

99年7月1日

#### ■販売価格（出荷価格）

1Kg用 300万円

2Kg用 350万円

4Kg用 450万円

#### ■販売先

国内外の糸加工メーカー及び織・編物メーカー

原糸メーカーの加工技術研究所

全国の工業試験場

### 4. 今後の新加工マシン開発について

①8月1日から画期的超小型乾燥セットマシン「乾太郎」を販売予定です。

②その他、国内外の糸加工メーカー及び織・編物メーカーのユーザー向けに商品開発を目的としたラボ加工マシンを、小松精練が企画・設計、加工技術指導等、小野森鉄工所が製造を担当して、以下の用途対応の新マシンを開発中、逐次販売の予定です。

- ・捺染（プリント）マシン
- ・風合い加工マシン
- ・起毛マシン
- ・コーティングマシン

以上

BACK